

令和元年台風第 19 号による災害に関するアンケート調査

I. あなたのことについてお伺いします

(※項目ごと、該当するもの 1 つに○をお願いします。)

災害発生時の居住地	1. 旧郡山西部（若葉町、大町など東北本線より西地域）（地区名：_____） 2. 旧郡山東部（水門町、横塚など東北本線より東地域）（地区名：_____） 3. 安積 4. 富久山 5. 田村 6. 日和田 7. 西田 8. その他（ ）
性別 （自認する性）	1. 男 2. 女 3. その他（ ）
年代	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上
職業 （※主たるもの）	1. 農林業 2. 給与所得者 3. 自営業・自由業 4. パートタイマー・アルバイト 5. 主婦・主夫 6. 学生 7. 無職 8. その他（ ）
携帯電話の所有 （※回答者本人）	1. スマートフォン 2. 携帯電話（ガラ携） 3. 所有していない ※所有していない方にのみ伺います。同居している家族は携帯電話を所有していますか（どちらか 1 つに○） ア. 所有している家族がいる イ. 誰も所有していない。（同居家族がいない。）
テレビの所有	1. 所有している 2. 所有していない
家族構成 （主な家族構成）	1. 単身世帯（ひとり暮らし） 2. 夫婦のみ 3. 二世帯同居（親と子） 4. 三世帯同居（親と子と孫） 5. その他（ ）
災害時の居住形態	1. 持ち家 2. 民間の借家・アパート 3. 公営住宅 4. 社宅、公社など 5. 間借、同居、寮など
郡山市の居住年数 （※通算年数）	1. 1 年未満 2. 1 年以上 3 年未満 3. 3 年以上 10 年未満 4. 10 年以上

Ⅱ. 台風 19 号接近前の防災対応・防災意識についてお伺いします

【事前の防災対策】

問 1 台風第 19 号の接近に伴いご家庭で、何か防災対策を実施しましたか。
(あてはまるもの 1 つに○)

1. 普段から防災対策を実施しており、新たな対策は行わなかった。
2. 普段から防災対策を実施していたが、追加の対策を行った。
3. 台風第 19 号の接近に伴い、初めて対策を行った。

【1～3 に○をつけた方は、下記の対策のうち、あてはまるもの全てに○をつけてください。】

ア. 非常持出品の準備	イ. 食料・水などの備蓄品の準備	ウ. 避難所の確認
エ. 家族間での安否確認方法	オ. ハザードマップの確認	カ. 住宅周りの点検
キ. 住宅の補強（窓ガラス対策など）	ク. その他（	）

3. 実施していなかった。

【避難場所の認知】

問 2 災害時の近くの指定避難所の場所を知っていましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

1. 台風第 19 号が接近する以前より知っていた。
2. 台風第 19 号の接近に伴い確認して知った。

【1、2 に○をつけた方に伺います。】

①下記のどのような方法で知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

ア. 市防災ハンドブック	イ. 市ハザードマップ	ウ. NTT 防災タウンページ
エ. 市ウェブサイト	オ. 町内会・隣近所の方から	カ. その他（

②避難所は災害の規模や周辺の被害状況等に応じて開設される場所が違う場合があることを知っていましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

[ア. 知っていた イ. 知らなかった]

3. 避難所に行くことは知っていたが、指定避難所がどこかは知らなかった。
4. 自分が避難所に行くことを考えていなかったため、知らなかった。

【ハザードマップの認知】

問3 郡山市ではハザードマップを作成していますが、知っていますか。また、自宅の状況を確認していますか。（あてはまるもの1つに○）

※ハザードマップとは・・・集中豪雨や台風などの影響による浸水が予想される範囲と深さ及び避難場所などを表示した地図のこと。

1. 作成していることを知っていて、確認もしている。

【1に○をつけた方に伺います。】自宅はハザードマップ上での浸水想定区域に含まれていますか。
（該当する1つに○）

[ア. 浸水想定区域内 にある。 イ. 浸水想定区域外 である。]

2. 作成していることは知っているが、確認していない。

3. 作成していることを知らない。

【町内会への参加の有無】

問4 災害時に地域の自治会（町内会等）に加入していましたか。（あてはまるもの1つに○）

1. 加入し、集まりなどにも参加している 2. 加入しているがあまり参加していない

3. 加入していない

【防災訓練への参加の有無】

問5 これまで市や地域が行う防災に関する訓練に参加したことがありましたか。
（あてはまるもの1つに○）

1. ほぼ毎年のように参加していた。

2. 不定期だが、参加したこともあった。

3. 参加したことがなかった

4. 市や地域で防災訓練を行っていること自体を知らなかった

【台風第19号による被害の有無】

問6 今回の台風第19号によるお住まいの被害状況を教えてください。
（あてはまるもの1つに○）

1. 床上浸水 2. 床下浸水 3. 浸水被害なし

問 7 今回の台風第 19 号以外に次の過去の浸水被害を経験されましたか。
(あてはまるもの 1 つに○)

2. 経験したことはない。

【台風情報の取得方法】

問 10 今般の台風第 19 号の情報をどのような方法で取得しましたか？
(あてはまるもの全てに○)

1. テレビ 2. ラジオ 3. 市ウェブサイト 4. ふれあいFAX 5. 防災無線
6. 市 SNS (フェイスブック・LINE・ツイッター) 7. 市防災メールマガジン 8. 新聞
9. インターネット 10. 家族・知人 (市以外の SNS 含む) 11. 隣近所の方
12. 消防団 13. 民生委員 14. 町内会・自主防災組織 15. その他 ()
16. 覚えていない 17. 入手していなかった

【避難情報の取得状況】

問 11 台風第 19 号の避難情報 (警戒レベル 3～5 までの避難勧告などの発令情報) を知る
ことができましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

1. 知ることができた

※どのような方法で知りましたか ア～シのうち、あてはまるもの全てに○をつけてください。

- ア. テレビ イ. ラジオ ウ. 市ウェブサイト・市防災ウェブサイト
エ. 市ふれあいFAX オ. 防災無線 カ. 市 SNS (フェイスブック・LINE・ツイッター)
キ. 緊急速報メール ク. 市防災メールマガジン ケ. 家族・知人などの連絡
コ. 隣近所の方の声掛け サ. 消防団の声掛け シ. 民生委員の声掛け
ス. 町内会・自主防災組織の声掛け セ. その他 ()

2. 知らなかった

【避難情報による避難行動の状況】

問 12 郡山市から発令した避難情報などに従い避難をしましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

1. 市が開設した指定避難所 (小学校、公民館等) へ避難した (⇒問 13 へ)
2. 今回市が開設した以外の近くの避難所へ避難した (⇒問 13 へ)
 ※その避難所名を記入してください ()
3. 親戚宅、知人宅などへ避難した (⇒問 13 へ)
4. 自宅以外の安全と思う建物、施設、場所に避難した (⇒問 13 へ)
 ※避難した建物・施設・場所を具体的に記入して下さい
 ()
5. 自宅の 2 階以上に避難した。(⇒問 14 へ)
6. 避難しようと思ったができなかった (⇒問 15 へ)
7. 特に避難しなかった (⇒問 16 へ)

【避難した理由】

問 1 3 問 1 2 で「1」～「4」を選択された方へお聞きします。

(1) 避難した一番の理由は何ですか（あてはまるもの 1 つに○）

1. 市からの避難の発令があったから

※どの時点で避難行動を起こしましたか。ア～エのうち、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------------------|
| { | ア. 避難準備・高齢者等避難開始（10 月 12 日 13 時発令） |
| | イ. 避難勧告（10 月 12 日 15 時発令） |
| | ウ. 避難指示（緊急）（10 月 12 日 16 時 40 分発令） |
| | エ. 災害発生情報（10 月 13 日 1 時発令） |

2. 自身で周辺の状況等を確認して危険と判断したから

※どのような方法で確認しましたか。ア～エのうち、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------------|
| { | ア. 自宅付近の浸水・雨の降り方・河川水位の状況を見て |
| | イ. テレビやインターネットの雨量や河川水位の情報を見て |
| | ウ. 近所の人々の避難している状況を見て |
| | エ. その他（ |

3. 家族・知人などから避難を勧められたから

4. 隣近所の方に避難を勧められたから

5. 消防団の方に避難を勧められたから

6. 民生委員の方に避難を勧められたから

7. 町内会や自主防災組織の方に避難を勧められたから

8. あらかじめ避難するものと決めていたから

9. その他（

(2) その避難場所を選んだ理由は何ですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 市で指定した避難所だから

2. 近くで一番安全な場所であるから

3. 車で行きやすい場所であり、停めやすい場所であるから

4. 日頃から安全な場所、建物や施設と思っていたから

5. 人が多く集まる場所や施設であるから

6. 近所の人々がそこに避難しているのを見て

7. その他（

(3) いつ避難を開始しましたか。(一番近くあてはまるもの1つに○)

1. 10月11日 (自主避難所開設日時 10/11 15時～)
2. 10月12日 午前中～
3. 10月12日 午後1時～午後3時までの間
4. 10月12日 午後3時～午後5時までの間
5. 10月12日 午後5時～午後7時までの間
6. 10月12日 午後7時～午後9時までの間
7. 10月12日 午後9時～午後11時までの間
8. 10月12日 午後11時～13日午前1時までの間
9. 10月13日 午前1時～ ※具体的な時刻 (_____ 時 _____ 分頃)
10. わからない。

(4) どのような方法（移動手段）で避難しましたか。（あてはまるもの1つに○）

1. 自動車 2. 徒 歩 3. バイク 4. 自転車 5. タクシー
6. その他（ ）

(5) 避難した際に誰かと一緒に避難しましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 1人で避難した
2. 他の人と一緒に避難した

【2に○をつけた方に伺います。あなたは誰と一緒に避難しましたか。】

- ア. 家族 イ. 同居以外の家族や親せき ウ. 隣近所の人 エ. 職場の人 オ. 自衛隊
カ. 警察 キ. 消防 ク. 消防団 ケ. 民生委員 コ. 町内会・自主防災組織
サ. 行政（市職員など） シ. 医療福祉関係者 ス. その他（ ）

(6) ご本人様を含め、ご家族の中で要配慮者がおり、誰かの助けを借りて避難した人は
いましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

※要配慮者とは・・・主として高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する方。

1. 助けを借りて避難した人がいた

【1 に○をつけた方に伺います。】

①助けを借りて避難された方はどのような方ですか。(あてはまる方全てに○)

ア. 乳幼児 イ. 高齢者 ウ. 体の不自由な方 エ. 妊娠をされている方
オ. けがをした方 カ. その他（ ）

②その際、どなたの助けを借りましたか。(あてはまる方1つに○)

ア. 家族 イ. 同居以外の家族や親せき ウ. 近所の人 エ. 職場の人
オ. 自衛隊 カ. 警察 キ. 消防 ク. 消防団 ケ. 民生委員
コ. 町内会・自主防災組織 サ. 行政（市職員など） シ. 医療福祉関係者
ス. その他（ ）

2. いなかった

(7) 今回の指定避難所の開設場所をどのようにして知りましたか。(あてはまるもの全てに○)

1. テレビのデータ放送であるdデータ（dボタン）による開設避難所情報から知った。

2. テレビのテロップ（字幕）で知った。

3. 市ウェブサイト・市防災ウェブサイトの確認により知った。

4. 市防災メールマガジンの情報より知った。

5. 市SNS（ツイッター、フェイスブック、LINE）にて知った。

6. 市ふれあいFAXの回覧等にて知った。

7. 町内会・自主防災組織からの情報により知った。

8. 特段知ってはいなかったが、以前より毎回開設している避難所が今回も開設されると思った。

9. その他 ()

【自宅の2階に避難した理由】

問14 問12で「5」を選択された方へお聞きします。自宅の2階以上に避難した理由は何ですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 外に避難するほうがかえって危険だと思ったから
2. 動きのとれない家族がいたから
3. 避難所まで徒歩では行けず、移動する車が無かったから、又は運転が出来なかったから
4. ペットと一緒に避難所に行けるかどうかわからなかったから
5. 避難所に向かう道路が既に浸水、冠水していたから
6. 避難所（開設している避難所）を知らなかったから
7. その他（ ）

【避難出来なかった理由】

問15 問12で「6」を選択された方へお聞きします。避難できなかった理由は何ですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 避難しようと考えた時、既に夜間で見通しも悪く、避難する方がかえって危険だと思ったから
2. 市からの避難勧告等の発令が出たのを知らなかったから
3. 動きのとれない家族がいたから
4. 避難所まで徒歩では行けず、移動する車が無かったから、又は運転が出来なかったから
5. ペットと一緒に避難所に行けるかどうかわからなかったから
6. 避難所に向かう道路が既に浸水、冠水など既に危険な状態になっていたから
7. その他（ ）

【避難しなかった理由】

問 1 6 問 1 2 で「7」を選択された方へお聞きします。避難しなかった理由は何ですか。
(あてはまるもの全てに○)

1. 自身で周辺の状況等を確認して安全と判断したから

※どのような方法で知りましたか ア～ウのうち、あてはまるもの全てに○をつけてください。

- ア. 自宅付近の浸水・雨の降り方・河川水位の状況を見て
イ. テレビやインターネットの雨量や河川水位の情報を見て
ウ. 近所の人が誰も避難していない状況であったから
エ. その他 ()

2. これまでの経験からの判断で被害に遭うとは思わなかったから

3. 避難するほうがかえって危険だと思ったから

4. 市からの避難勧告等の発令が出たのを知らなかったから

5. いざとなれば2階などに逃げればよいと思ったから

6. 動きのとれない家族がいたから

7. 避難所まで徒歩では行けず、移動する車が無かったから、又は運転が出来なかったから

8. ペットと一緒に避難所に行けるかどうかわからなかったから

9. 避難所に向かう道路が既に浸水、冠水していたから

10. 避難所(開設している避難所)を知らなかったから

11. その他 ()

【避難時の携行品・避難所の状況】

問 1 7 (指定避難所に1晩以上避難された方にのみ伺います)

①避難される際に持っていかれたものは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 預金通帳などの貴重品

2. 携帯電話・スマートフォン

3. 持病の薬や、風邪薬、胃腸薬等の市販薬

4. 毛布、枕、クッション類

5. 着替用の衣類、下着類等

6. 自家用車

7. 食料、飲料水

8. 乳幼児用品(子供用のミルク、哺乳瓶、オムツなど)

9. 高齢者用品(高齢者用おむつ、杖、車椅子など)

10. その他 ()

②避難所で改善が必要と感じたことはありましたか。（あてはまるもの3つまで○）

1. 救援物資の不足（生活必需品、衣類などが不足しているなど）
2. 避難所の食事（温かくバランスのとれた食事が取りたかったなど）
3. 避難所での情報取得手段（被災者情報などの情報取得方法が不足していたなど）
4. 避難所生活でのプライバシー保護（他の避難者とのプライバシー上での不満など）
5. 避難所での暖房関係（日中や就寝時における暖房器具や電気毛布等の不足）
6. 避難所生活での衛生面（入浴・清掃・衛生管理に関する不満）
7. 避難所生活での防犯、防火対策（貴重品の管理や犯罪などに関する不満）
7. 避難所での生活場所（ホールや体育館、バリアフリー化されていないなどの不満）
8. 避難者同士での生活上における不満
9. 職員の対応の仕方（避難所対応職員などに関する不満）
10. その他（）

【災害後の居住圏】

問18 今回浸水被害にあった方にお伺いします。今後の生活圏（居住圏）はどのように考えていますか？（あてはまるもの1つに○）

1. 今後も同じ場所（地域）で生活する
2. 他の地域に居住したいと考えているが、経済的なことを考えると難しい
3. 他の地域への居住を考え、引っ越しをする
4. 今後どのようにするかまだ考えられない。どうしてよいかわからない

Ⅳ.郡山市の今後の防災対策についてお伺いします

【避難する際の不安】

問１９ 今般の台風第１９号での災害の経験を経て、今後、避難する上で気になっていることはありますか。（あてはまるもの全てに○）

- １．家族や近所に災害時要配慮者等(高齢者、障害者、乳幼児、妊婦、外国人住民など)がいるが、どのように避難させたら良いかわからない
- ２．私自身が災害時要配慮者等であり、移動手段や避難所での生活などが不安である
- ３．自宅近くの指定避難所や安全な避難ルートを知らない
- ４．職場近くの指定避難所や安全な避難ルートを知らない
- ５．災害時にペットと一緒に避難できるかが心配である
- ６．私自身が災害時要配慮者等であり、移動手段や避難所での生活などが不安である
- ７．車が無いため避難しにくい
- ８．指定の避難所や避難ルートが浸水・冠水しやすい、道が狭いなどで避難しにくい
- ９．避難所では知らない人が多かったり、プライバシーが少ないなどで不安である
- １０．気になっていることが特に無い。
- １１．その他（ ）

【今後自助の効果的な取り組み】

問 2 0 災害時には、「自らの命は自らが守る」という意識（自助の意識）を持つことが最も重要であると言われておりますが、今後の災害において、より避難しやすくするために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 日頃より避難所や避難ルートを自ら確認しておくこと
2. 日頃より家庭での災害時の連絡手段や避難ルールなどを確認しておくこと
3. 避難所で過ごすことを想定して非常持ち出し品（非常食、懐中電灯、常備薬など）を準備しておくこと
4. 防災ハンドブックやハザードマップを活用して災害時の危険が高まる場所などを事前に十分に確認しておくこと
5. 防災訓練や避難訓練などに積極的に参加して、日ごろより防災意識を高めておくこと
6. 日頃より自宅や勤務地周辺の災害の起こりやすさを知っておくこと
7. 町内会活動に参加するなど、近所のつきあいを深めておくこと
8. 市防災メールマガジンに登録することや市 SNS など市の情報を受けとれる体制を取っておくこと
9. 河川情報や避難情報を取得できるよう日頃より関係するウェブサイトを確認しておくこと
10. 日頃より自分自身の避難計画となる「マイ・タイムライン」を作成しておくこと
11. その他()

【今後の防災対策】

問 2 1 郡山市の今後の防災対策で必要と考える対策は何ですか。（あてはまるもの3つまで○）

1. 河川の堤防整備や土砂堆積物の撤去など
2. 避難所までの安全な避難ルートの確保や道路の浸水対策
3. 住宅の高台等への移転
4. 植林や間伐など山林の適切な整備・保全
5. 下水道、排水路の整備・強化
6. 危険空き家やブロック塀の除却
7. 地域コミュニティの強化、自助・共助の取り組みの促進
8. SNS やウェブサイトなどでの災害情報発信の充実
9. 市民の防災意識を高めるための啓発
10. 公共施設や住宅などの耐震化の促進
11. 消防・救急体制の充実
12. その他 ()

問 2 2 その他ご意見などがありましたら、ご記入ください。

[illegible]

設問は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。